

2.現地概要ならびに1月8日までの対応状況:位置

■位置

■経緯

令和5年12月23日夜、モルタル吹付により法面保護がされている斜面において崩壊が発生し、崩土が国道に堆積したことで全面通行止めとなった。



2.現地概要ならびに1月8日までの対応状況：地形概要

■地形概要

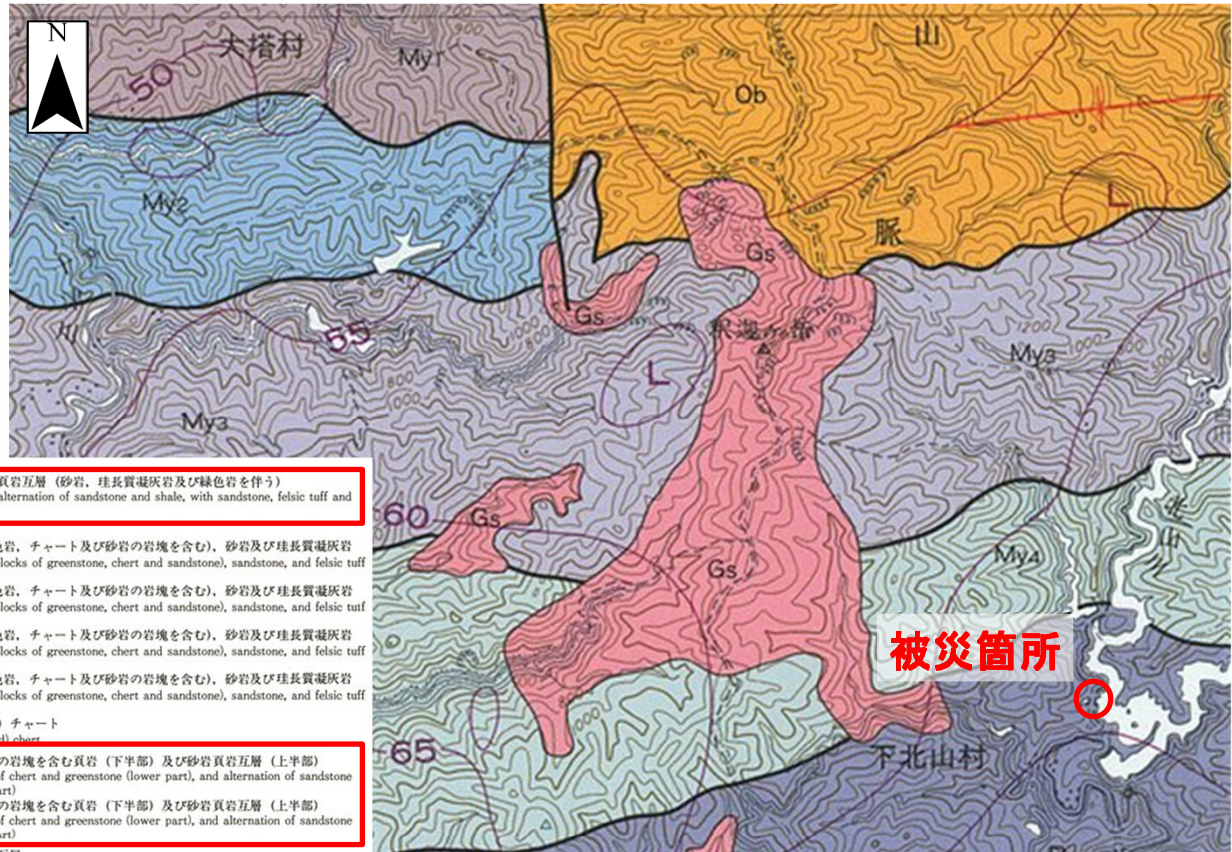
- 被災斜面は、池原貯水池右岸側の奥佐田山（標高847.8m）の標高330m付近の道路際の南東向き斜面である。
- 奥佐田山は、北西—南東方向に延びる。東西に侵食が発達しており、谷が深い溪流が複数延びている。谷の勾配は北向き斜面が緩く、南向き斜面が急な傾向にある。
- 国道169号線は、池原貯水池右岸側を南北に走り、池原ダムを迂回して下池原方面へ延びている。



2. 現地概要ならびに1月8日までの対応状況：地質概要

■地質概要

- 被災箇所地質は、広域地質図幅によると四万十帯日高層群の砂岩頁岩互層である。
- 被災箇所の露出した崩壊面は非常に風化が進行し脆弱化している。
- 露頭では多方向に割れ目が発達し、不安定な浮石状となっている。



白亜紀 Cretaceous	四万十帯日高層群 Hidaigawa Group in Shimanto Terrane	電神層 Ryūjin Formation	Ry	成層頁岩及び砂岩頁岩互層 (砂岩、珪長質凝灰岩及び緑色岩を伴う) Bedded shale, and alternation of sandstone and shale, with sandstone, felsic tuff and greenstone				
白亜紀 Cretaceous	四万十帯日高層群 Hidaigawa Group in Shimanto Terrane	花崗層及び相当層 Hanazono Formation and its equivalent	H4 ユニット	H4 頁岩(しばしば緑色岩、チャート及び砂岩の岩塊を含む)、砂岩及び珪長質凝灰岩 Shale (with many blocks of greenstone, chert and sandstone), sandstone, and felsic tuff				
			H3 ユニット	H3 頁岩(しばしば緑色岩、チャート及び砂岩の岩塊を含む)、砂岩及び珪長質凝灰岩 Shale (with many blocks of greenstone, chert and sandstone), sandstone, and felsic tuff				
			H2 ユニット	H2 頁岩(しばしば緑色岩、チャート及び砂岩の岩塊を含む)、砂岩及び珪長質凝灰岩 Shale (with many blocks of greenstone, chert and sandstone), sandstone, and felsic tuff				
			H1 ユニット	H1 頁岩(しばしば緑色岩、チャート及び砂岩の岩塊を含む)、砂岩及び珪長質凝灰岩 Shale (with many blocks of greenstone, chert and sandstone), sandstone, and felsic tuff				
		白亜紀 Cretaceous	四万十帯日高層群 Hidaigawa Group in Shimanto Terrane	美山層 Miyama Formation	Gc	緑色岩及び(赤色)チャート Greenstone and (red) chert		
					My4 ユニット	My4 チャート、緑色岩の岩塊を含む頁岩(下半部)及び砂岩頁岩互層(上半部) Shale with blocks of chert and greenstone (lower part), and alternation of sandstone and shale (upper part)		
					My3 ユニット	My3 チャート、緑色岩の岩塊を含む頁岩(下半部)及び砂岩頁岩互層(上半部) Shale with blocks of chert and greenstone (lower part), and alternation of sandstone and shale (upper part)		
					My2 ユニット	My2 頁岩及び砂岩頁岩互層 Shale and alternation of sandstone and shale		
				白亜紀 Cretaceous	四万十帯日高層群 Hidaigawa Group in Shimanto Terrane	寺杣層 Terasoma Formation	My1 ユニット	My1 砂岩頁岩互層(チャート及び緑色岩を伴う) Alternation of sandstone and shale, with chert and greenstone
							T	T 砂岩頁岩互層及び頁岩 Alternation of sandstone and shale, and shale
白垩紀 Cretaceous	四万十帯日高層群 Hidaigawa Group in Shimanto Terrane	伯母谷川層 Obadanigawa Formation	Ob	Ob 砂岩頁岩互層及び塊状砂岩 Alternation of sandstone and shale, and massive sandstone				
			Yk5 部層	Yk5 塊状砂岩及び成層砂岩(頁岩を伴う) Massive sandstone and bedded sandstone, with shale				
		湯川層 Yukawa Formation	Yk4 部層	Yk4 頁岩及び砂岩 Shale and sandstone				
			Yk3 部層	Yk3 砂岩頁岩互層及び塊状砂岩 Alternation of sandstone and shale, and massive sandstone				
			Yk2 部層	Yk2 成層砂岩 Bedded sandstone				
白垩紀 Cretaceous	四万十帯日高層群 Hidaigawa Group in Shimanto Terrane	湯川層 Yukawa Formation	Yk1 部層	Yk1 砂岩頁岩互層 Alternation of sandstone and shale				



被災地頭部地質状況



砂岩頁岩互層(角礫化)

引用：地質図Navi

2. 現地概要ならびに1月8日までの対応状況：気象状況

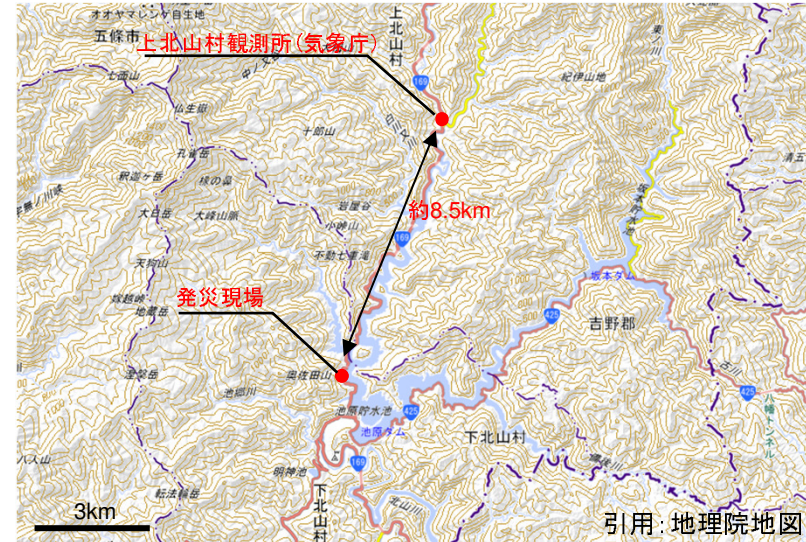
■ 気象状況

○ 雨量状況

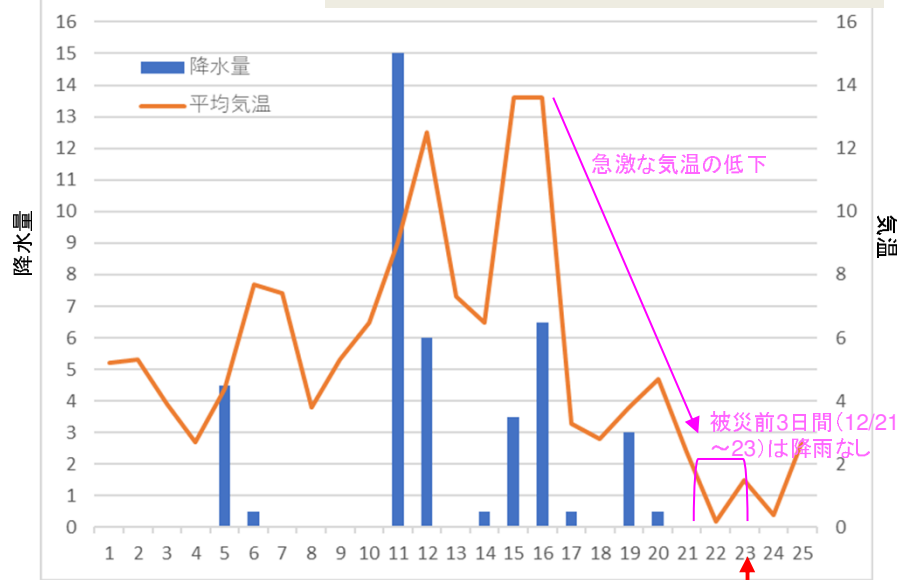
- 12月の降水状況について、最大日降雨量は15mm(12/11)であり、被災前3日間は降雨は認められなかった。

○ 気温状況

- 12/16以降平均気温が急激に下がっており、12/21～23(被災日)までの気温は、最低気温が連日0℃以下まで下がっていることが確認できる。
- 発災当日は0℃から急激な気温上昇(14時頃に最高気温6℃)の後、急激な気温低下が認められる(発災時間(20時50分ごろ)にはマイナス1.2℃程度)。



上北山村観測所 12月雨量・平均気温のグラフ



令和5年12月

被災時間：20時50分ごろ

上北山村観測所 (12/21～23)の気温時間変化グラフ



日時

被災時間：20時50分ごろ

引用：気象庁(上北山村観測所)